

## 文芸

漢字にはふりがなを記入し、種類（短歌・俳句・狂言）ごとに投稿してください。  
同じ句は広報紙以外に投稿（重複投稿）しないでください。

投稿は投稿者の住所、電話番号を記入し、  
役場広報紙まで。締切は毎月15日（必着）です。

### 短歌

末武 有二 選

野の道で四つ葉のクローバー目に留まり小さな  
幸せ手に持ち帰る 宮園 島 みつき  
御社の木々の若葉は照り映えて花にも負けぬ  
緑の美しき 惣領 島田 廣子  
母の忌に読経流るる御堂うちしじまの中にウ  
グイスの声 安永 守住 孝子  
クスノキの新緑薫り見上ぐれば大木の成り亡  
夫をしのぶ 広崎 日野ヒロ子  
風受けてグングン泳ぐこいのぼり五月の空に  
飛びだしている 木山 本田 龍子  
退院を喜ぶ亡夫の顔浮かべ静まり返る玄関に  
立つ 安永 川野 光子  
きらきらと屋根も草木も輝くにコロナウイル  
ス世界が憂う 宮園 金子フム子  
日ごと聞くコロナ情報息苦し若葉を見ても心  
は晴れぬ 安永 福田 圭子  
お互いに気遣いしつつ身を守り手を振りあつ  
て明日も元気に 惣領 新居 露子  
再建の道のり見えぬ宅地あとシロツメクサの  
青いじゅうたん 赤井 増岡 伸禧  
山々は緑鮮やか五月晴れ里は苗代田植えも近  
い 宮園 今吉マキ子

### 俳句

河野 全平 選

メロン出荷白いマスクの花が咲き  
柿若葉一步踏み出す太極拳  
寒暖の朝に戸惑ふ五月晴れ  
咲きみちて小庭色どるさくら草  
道行けばコロナ影ひく竹の秋  
山菜を採れば夕餉の皿が増え  
新緑や雉子が相寄る散歩道  
百歳の施設の友や花菖蒲  
ありなしの風につんつん穂麦畑  
一句鑑賞  
星あまた女二人の露天風呂  
赤井 増岡 伸禧  
古閑 今村 恒心  
宮園 今吉マキ子  
惣領 阪口由美子  
福原 井上 良子  
広崎 松原まゆみ  
宮園 野口志津子  
木山 山口サツキ  
田原 辻ヶ峰子  
松嶋よう子

### 川柳

布田川左門 選

『お題』 ゴールデンウィーク  
ゴールデンウィークレンタルビデオでやり過ごす  
今日もまたタンス預金のシワ伸ばし  
ゴールデンウィーク君子コロナに近寄らず  
休み続き図書館閉鎖で本もない  
ゴールデンウィーク過ぎてまだまだ休み  
『お題』 自由詠  
マスクして国会論戦白熱す  
※参考例  
びびるなよばや川聞いて元気出せ  
白頭巾

#### 川柳のお題 「雨」

益城の文化財  
町文化財保護委員会



福田

町指定重要文化財

皆乗寺本堂復旧工事(1)

平成28年熊本地震で大きな被害を受けた後、町重要文化財に指定された皆乗寺は、平成30年度に復旧に向けた事前調査が行われ、令和元年6月、工事着手されました。  
解体の過程で、創建時（最初に建築された時）の棟札（建物の戸籍）が見つかり、皆乗寺は、文化12年（1815年）に工事着手、同15年（1818年）に上棟式を行ったことが証明されました。

復旧工事は、解体中の建物を風雨から守る素屋根を掛けた中で行われています。外部仕上げ材から順次解体され、現在は創建当時の構造材だけになっています。本堂の屋根は、「しころ屋根」（傾斜の違う屋根が二重以上になった屋根）という珍しい形式ですが、創建時の屋根の上に昭和47年修復の屋根が載り、さらにその上に平成3年修復の